

高度な日本語と英語でコミュニケーションができる。 国際企業が求める人物像です。

大学卒業後は、日本で働こうと思っている方も少なくないでしょう。毎年、外国人留学生のうち7～8割が日本の国内企業への就職を希望し、実際に日本で働いています。2つ以上の言語を扱えるということは、日本企業にとっても大きな魅力です。留学生が日本企業の中に入って成功するかは、日本で過ごした4年間というバックグラウンドを、どう活かしていくかによるでしょう。キャリア教育センターのスタッフは、企業と学生の間に立って、より希望に沿った就職に向けてのお手伝いをしていきます。



学部留学生卒業後進路状況(2018～2020)

	2018	2019	2020
就職(日本国内※1)	12名	13名	7名
進学(日本国内)	0名	0名	1名
その他(日本国内)	3名	0名	0名
就職(海外)	0名	0名	0名
帰国※2	5名	1名	4名
合計	20名	14名	12名

※1 日本でビザを取得して就労

※2 進学等就職以外

主な就職先(順不同)

草野産業(株)、JCIT(株)、(株)One Terrace、(株)ゼンショーホールディングス、(株)トップグローバル、ウィーンゴー(株)、プレビ(株)、十条ケミカル(株)、(株)インジェスター、(株)アスク、(株)奈良機械製作所、飯田通商(株)、新日桜(株)、学校法人Adachi学園、イオンリテール(株)、(株)日建スペースデザイン、西安スターティアソフト(株)、(株)FMG、東京クリエイティブ協同組合、テクダイヤ(株)、(株)相鉄アーバンクリエイツ、(株)ファソテック、(株)エイチ・アイ・エス、日本交通(株)、サミット(株)、(株)時代屋、ヒューマンリソシア(株)、テックスエンジニアリングソリューションズ(株)、日本企画(株)、エデン(株) ほか



キャリア教育センター

自分の未来を見つけるための、多彩なサポート体制

大学教育で培ったさまざまな能力を、今後の人生でどう活かすか。そのために必要な知識と技法を学ぶのが、キャリア教育です。全学科の学生を対象に「キャリア・デザイン」「キャリア開発」「ビジネス・インターンシップ」といった授業があり、1年生のときから、社会人の基礎力としてどのような能力が必要かを認識し、養成していきます。実際の就職活動に対しては、専門知識をもったスタッフが進路についての不安や疑問、就職活動の進め方など、あらゆる問題と一緒に立ち向かい、希望をもって社会へと旅立てようサポートしています。

1年次からキャリアをサポートしていきます。



キャリア・デザイン(2単位)

キャリア・デザインとは人生設計のこと。大学卒業後の進路や就職、そのために必要な社会人としての基礎力とは何かを具体的に考えていく授業です。

キャリア開発(1単位)

キャリア・デザインを入門編とすると、キャリア開発は応用編にあたります。社会で働く際に必要となる専門的な知識・スキルについて基礎から学びます。

ビジネス・インターンシップ(2単位)

夏休みや春休みに企業が実施するインターンシップに向けた準備を行います。「業界・企業研究」や「履歴書・ES作成」「面接練習」など、実践的な取り組みをしていきます。

就職ガイダンス(主に3年生対象)

●就職活動の進め方について ●就職支援システム登録の説明 ●業界研究 ●筆記試験模試 ●先輩体験談(内定者報告会) ●OB/OG交流会 ●エントリーシート攻略法 ●自己PRのしかた ●1日就職集中セミナー(面接対策など) ●学内合同会社説明会